



4年生も残り3週間程となりました。今年は、これまで制限があった校外学習にたくさん出掛けることができました。音楽鑑賞会や名古屋港水族館、名古屋市科学館、常滑などで、友達と一緒に楽しく活動する姿をたくさん見る事ができました。

この1年間、日々の生活や行事への取り組みの中で、子どもたちは、いろいろなことができるようになりました。一人一人の成長を振り返りながら、1年の締めくくりをし、次年度の準備ができるように、声を掛けていきます。

4月から、いよいよ5年生です。高学年として一人一人が活躍することを願っています。1年間、ご支援とご協力をいただき、ありがとうございました。

学習予定

国語	場面のうつり変わりと、登場人物の気持ちの変化を読もう
社会	特色ある地いきと人々の暮らし
算数	わくわく算数ひろば もうすぐ5年生
理科	すがたを変える水
音楽	役わりをもとに音楽をつくろう
図工	元気のおまもり
体育	かん単サッカー かん単ソフトバレーボール
総合	卒業生を送る会を成功させよう
外国語	Challenge Time

3月の集金

給食費	4,400円
校外学習の交通費	2,019円
作品の送料	28円
合計	6,447円

- ※ 1組は学級閉鎖（1月30日～31日）のため、給食2回分（528円）を減額して徴収させていただきます。
- ※ 3月5日（火）に引き落としさせていただきます。
- ※ 残高不足で引き落としができず、現金集金となった場合は、別途、手数料が必要となることがありますので、早めの残高確認をお願いします。

お知らせ

- 学期末に学習用具や道具箱を持ち帰ります。社会科の地図帳は、5・6年生でも使用するので、ご家庭で保管をお願いします。防災ノートも5・6年まで使用するので、ランドセルのポケットの中に保管をお願いします。
- 新年度に向けて春休み中に道具箱の中を整理し、足りない物の補充と記名の確認をお願いします。習字道具と絵の具セットはすぐに使えるよう、きれいに洗っておいてください。
- PTAより進級祝い品としてノートをいただきます。5年生で進度表などを貼るために使用します。また、5年生の学習で使用するノートは、新年度になってからご確認ください。4年生で使用していたノートは、家庭学習用としてご活用ください。



春休みと始業式について



- ☆ 春休みは、3月23日（土）～4月7日（日）です。
- ※ 4月8日（月）の入学式は、新5年生は家庭学習日です。
- ※ 課題は特にありません。子どもたちには、学習内容の復習など、自分で計画を立てて取り組むように伝えます。また、春休みも規則正しい生活と健康・安全に気を付けて過ごしてください。
- ☆ 始業式は、4月9日（火）です。
分団登校（新2年生～新6年生）
新5年生は、東土間を使用します。
- ☆ 【持ち物】上ぐつ・体育館シューズ・名札・筆記用具・連絡帳・ヘルメット
新しい教科書が入る手さげ袋、またはランドセルで登校
- ☆ 4月10日（水）から新1年生が登校します。分団でお迎え当番になっているお子さんにお声掛けをお願いします。お迎え当番は4月12日（金）までです。

校外学習「常滑焼ヤマタネ」

2月2日（金）、社会科「特色ある地いきと人々の暮らし」の学習の一環として、「常滑焼ヤマタネ」に出掛け、手びねり体験をしました。コップや茶碗、皿、置き物など作りたい物を事前に考えてきた子どもたちは、係の方の説明をよく聞き、集中して作品をつくっていました。「もっとこうしたい」という思いから、積極的に係の方にアドバイスをもらい、完成度を高める子もいました。作品は、子どもたちが選んだ色の釉薬ゆうやくを付け、本焼きされたのち学校に届きます。どんな作品が届くのか楽しみです！



総合的な学習の時間「SDGsから未来を考えよう」

2学期から冬休みにかけて、SDGsについて興味をもった目標や自分と関わりがありそうな目標について調べ学習をしたり、目標を達成するために自分にできることを考えて実践をしたりしました。3学期は、調べ学習や実践を通して、よりよい社会にするためにどんなことができるかを友達と意見交流をし、さらに課題を見付けて探究しました。

子どもたちは、調べて分かったことや実践したこと、新たな考えなどを画用紙やタブレット型PCを活用してスライドなどにまとめ、授業参観に向けて何度も発表練習をしました。本番では、緊張しながらも、見ている人に内容が伝わるように一生懸命に発表することができました。たくさんのご参観ありがとうございました。当日、お子さまが欠席されたご家庭や、ご都合で参観が、かなわなかったご家庭もありました。子どもたちは、授業参観で発表するために、まとめや発表原稿を一生懸命に作成しました。ぜひ、ご家庭で発表の機会を設けていただけると幸いです。

これからも、子どもたちの成長を願っています。

